

読書ボランティア紹介

夢BOX（福島市信陵学習センター）

子ども読書推進のために

夢BOX（福島市）

平成29年1月12日（木）訪問

登録人数

6名（H29.01 現在）

創設年月

平成17年

活動場所

福島市信陵学習センター、高齢者施設など

活動内容

よみきかせ、紙芝居、わらべうた、手遊び
パネルシアター、ペープサート、すばなしなど



かつて福島市内でよみきかせを実施していない学習センターが2つあり、その1つが信陵学習センターでした。当該センターの運営審議委員を務めていた現代表者がそのことを危惧し、信陵学習センターでもよみきかせを実施したいと考え、同じ運営審議委員の方を誘い、2人で夢BOXの活動をスタートさせました。その後市民講座としてよみきかせ講義を行いボランティアの養成を図り、現在は6名で活動しています。震災後は参加者が激減し、おはなし会の存続が危ぶまれましたが、プログラムを工夫するなど改善を図ることで徐々に参加者が増え、現在は乳幼児を対象として月2回のおはなし会を定期的に行っています。

活動の実際

本時は定例のおはなし会でしたが、あいにくの大雪で参加は2組の親子でした。ボランティアさんは幼児の名前を呼びながら声掛けをするなど、積極的に雰囲気作りに努めていました。プログラムは対象が幼児であることを十分考慮し、手遊びを多く取り入れ、また体を動かしながら楽しめる絵本も複数組み込まれていました。「おべんとうばこのうた」は、ペープサートを用いてうたに合わせながら“おべんとう”を作るため、幼児は大喜びで繰り返し行われました。

- ・手遊び「はじまるよ、はじまるよ」
- ・よみきかせ「てぶくろくん」（作：林ふみこ、絵：中村有希）
- ・手遊び「ごんべさんのあかちゃん」
- ・よみきかせ「おしくらまんじゅう」（作・絵：かがくいひろし）
- ・手遊び「げんこつやまのたぬきさん」
- ・よみきかせ「おおきなかぶ」（作：A・トルストイ、絵：佐藤忠良、訳：内田莉沙子）
- ・うた、パネルシアター「おべんとうばこのうた」
- ・よみきかせ「ぺんぎんたいそう」（作：齋藤槇）
- ・よみきかせ「ぴょーん」（作・絵：まつおかたつひで）
- ・わらべうた「さよならあんころもち」
- ・おりがみ「ぴよんかえる」

